



推進員に教わりながら、親子で協力して調理しました

1/13 親との共食の大切さを感じてほしい おやこ食育教室を開催

長洲町食生活改善推進員協議会（松野千代子会長）は、腹赤小学校5年生の親子約30組を対象に「おやこ食育教室」を行いました。

これは、食育の力を養い、親との共食の大切さを感じてもらうことを目的に行ったもので、初めての取り組みです。4人の推進員が、朝ごはんや塩分についての紙芝居を読み聞かせしたほか、調理実習も行いました。調理実習では、塩分測定も行い、適正な塩分濃度の確認をしました。

参加した児童からは、「おいしくできてよかった。ちょうどいい味の濃さだった」などの声があがりました。



中逸町長へ報告する高野さん（左）、上田さん（中央）

1/22 危険を顧みず人命救助 上田さん、高野さんへ感謝状

遮断機が下りた踏切内で倒れている96歳の男性を救助したとして、上田芳賢さん（新山区）と高野祐一さん（大明神区）に、熊本県警から感謝状が贈られました。

2人が人命救助を行ったのは、昨年8月20日午後4時半ごろ。五カ町第2踏切で、遮断機が下りていたため車を停車したところ、踏切内に倒れている男性を発見し、救助しました。

感謝状を渡された2人は「いつ電車が来るかわからないし、その時は『早く助けないと』と、とにかく無我夢中だった」と当時を振り返りました。



受賞を報告する高野さん（中央）

12/4 地域スポーツの振興に貢献 スポーツ推進委員功労者表彰を受賞

茨城県つくば市で開催された第58回全国スポーツ推進委員研究協議会茨城大会で、高野絹代さん（建浜区）が、「平成29年度文部科学大臣表彰」を受賞しました。

高野さんは、町スポーツ推進委員として、現在まで34年間にわたって地域スポーツの発展に尽力されています。この功績がたたえられ、この度の受賞となりました。

高野さんは、「今回の受賞は、活動を通して知り合った仲間と家族の支えがあったからこそと、心から感謝しています。今後もスポーツを通して、高齢者と若い人たちが支えあう町づくりに尽力していきたいと思います」と意気込みを述べました。



世界へ旅立つ大きな船を見送りました

1/16 腹栄中学校の生徒 ジャパン マリンユナイテッド新造船の見送り

ジャパン マリンユナイテッド(株)有明事業所で腹栄中学校の2年生63人が参加して新造船の見送りが行われました。

これは、町子どもたちに造船所の仕事を身近に感じてもらい、船やものづくりに対する好奇心を持ってもらうことを目的として行われたもので、当日は、30万トン積みの原油タンカーが造船所から中東へ向けて出港していきました。生徒たちからは、「こんなに大きい船は初めて見た」、「長洲町から世界に向けて旅立っていくことにとっても感動した」などの感想があがりました。



生徒たちに熱く語りかける酒井教諭

2/16 高校進学に向けた心構え 腹栄中学校キャリア教育講演会

腹栄中学校（松永光親校長）は、3年生77人を対象にキャリア教育講演会を行いました。これは、講師から高校生活へ向けた心構えを聞き、残された中学校生活を充実させてほしいと企画したものです。

この日は、専修大学玉名高等学校の酒井政信教諭を講師に迎え、中学校と高校の違いや、大学入試・就職を見据えて必要なことなどが語られました。

生徒代表の坂上航大さんは「高校生活に向けてのイメージができた。残りの中学校生活、家族や友人との時間を大切にして、卒業式を迎えられるようにしたい」と話しました。



不二ライトメタル㈱の大石部長（左）、中逸町長（中央）、長洲幼稚園の吉村園長（右）

2/9 働きやすく、子育てしやすい職場環境を目指して 男女共同参画優良事業所認定

町中央公民館で、長洲町男女共同参画優良事業所認定事業の表彰を行いました。

これは、男女共同参画の推進に積極的に取り組む町内事業所を働きやすく子育てしやすい事業所として認定するものです。本年度は2事業所が優良事業所として認定されました。

また、日立造船株式会社社外取締役の高松和子氏を講師に迎え、男女共同参画をテーマに講演会を行いました。

【認定事業所】

学校法人松本学園 長洲幼稚園
不二ライトメタル株式会社



海苔を寄贈する上田組合長（左）と中逸町長（右）

2/5 おいしい海苔の味を知ってもらいたい 熊本北部漁協が海苔 4,400 枚を寄贈

熊本北部漁業協同組合（上田浩次代表理事組合長）は、ことしの一番摘みの海苔 4,400 枚を町に寄贈しました。

これは、同漁協が毎年「海苔の日」に合わせて寄贈しているもので 30 年以上続く取り組みです。寄贈された海苔は、町内小中学校や幼稚園、保育所の給食時に配られ、子どもたちは地元特産品の海苔を味わいました。

上田組合長は「長洲の海で採れた海苔のおいしさを子どもたちに知ってもらいたい」と話しました。



的芯づくりを体験

1/23 子どもたちの郷土愛を育てたい 長洲小学校地域学習

長洲小学校（甲斐裕一校長）は、3年生の地域学習の一環としての的ばかい学習を行いました。

これは、地域の伝統行事に触れることで郷土を愛する気持ちを育んでほしいと毎年行っているものです。的ばかい保存会（北野誠司会長）から5人を講師として招き、的ばかいの的を分割して作る的芯（お守り）づくりを体験しました。

北野会長は「これをきっかけに、伝統ある的ばかいに大人になっても出てもらえるようになればうれしいです」と話しました。

売りたい・貸したい

長洲町 空家 バンク登録制度

活用メリット1

資産の維持

家は人が住まなくなると、あっという間に老朽化が進みます。家屋の維持のためにも、入居者に管理をしてもらうという気持ちで売却または貸してみたいかがでしょうか？

また、空家の売却益や家賃収入を固定資産税の支出に充てるなどのメリットもあります。

活用メリット2

地域の活性化に貢献

地域に空家が多くなると、防犯・防災上の問題や、集落の景観悪化の問題が心配されます。

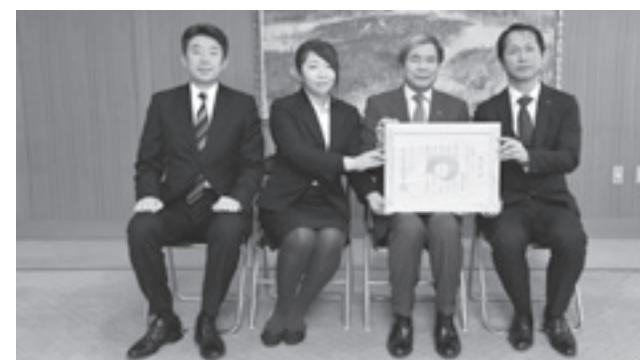
また、人が移り住むことで、地域の活性化につながります。

※空家などに関する交渉・契約については、当事者間で解決していただく必要があります。

まちづくり課 定住促進係 ☎ 78-3219



空家に住みたい人との
橋渡しを行っていますので、
お気軽にご相談ください。



（右から）大藪工場長、蒲島県知事、有明工場の川田さん、畠中さん

2/8 熊本県男女共同参画推進事業者表彰 LIXIL 有明工場が受賞

熊本県男女共同参画推進事業者表彰式が、熊本県庁で行われ、株式会社LIXIL有明工場（大藪隆二工場長）が職場づくり部門で受賞しました。

同社は、育児・介護休業の取得期間が法律の水準を上回るなど、仕事と家庭の両立が可能な制度が充実していることなどが評価され、このたびの受賞となりました。

大藪工場長は「全社をあげてコツコツと進めてきた男女共同参画推進がこのような表彰に結びつき大変光栄に思います。これからも従業員が生き生きと働ける職場環境を目指して改善を進めていきます」と話しました。



意見交換会の様子

2/7 水産業の持続的発展を目指して 宇佐市と意見交換

大分県宇佐市で、水産振興に関する包括連携協定事業の意見交換会が開催されました。

これは、水産業の持続的発展を目指す取り組みで、町・熊本北部漁業協同組合・宇佐市・宇佐市漁業関係者が参加しました。

この日は町や宇佐市の水産業振興へ向けた取り組み事例が報告され、さまざまな意見交換が行われました。今後も町と宇佐市において、水産業分野での連携を更に強化していきます。